

骨転移ボードの取り組み-現状と課題-

高知大学医学部附属病院 緩和ケアセンターでは、2021年7月1日～2023年3月31日の間に骨転移ボードで検討したがん患者さんを対象にどのような検討が行われたか、その後の治療経過について調査しております。内容については下記のとおりとなっております。

[研究の目的・方法]

骨転移ボードは、脊髄圧迫や病的骨折などからなる骨関連事象と、痛みなどの症状を有する症候性骨関連事象を予防することを目的とし、治療に携わる専門的知識および技能を有する医師や医療スタッフ等が参集し治療方針を検討するために開催されています。今回、現状把握のために調査を行い、その結果に基づいて骨転移ボードの取り組みの評価を行いたいと考えます。

[研究期間]

2023年4月(倫理委員会承認日)～2026年3月31日

[取り扱うデータ]

2021年7月1日～2023年3月31日に骨転移ボードで検討したがん患者さんを対象に、カルテから以下のデータを収集させていただきます。

基礎情報(年齢、性別、診療科、癌腫、片桐スコアなど)、相談内容(安静度、治療方針など)、相談結果など

[個人情報保護の方法]

今回の研究では、上記の必要な医療情報以外の個人情報を記録いたしません。また、電子カルテから抽出した情報は、インターネットに接続していない外部記憶装置に記録し、鍵のかかる保管庫に保管します。また、本研究終了後、全ての情報は適切に破棄します。

[研究結果の公表について]

本研究の結果が、学術目的で論文や学会で公表されることがあります。その際も、患者さんの個人情報は厳重に保護されます。第三者に患者さんの個人情報が明らかとなることはありません。

[研究実施責任者・お問い合わせ先]

該当する患者さん、ご家族、ご関係者の方、本研究に関するご質問等がございます場合、また情報が当該研究に用いられることについてご了承いただけない場合は研究対象といたしませんので下記までご連絡ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

〒783-8505 高知県南国市岡豊町小蓮

緩和医療科 北岡 智子

電話番号 088-866-5811